

社団法人 神奈川県理学療法士会

第 25 回通常総会議事録

日 時：2009 年 3 月 7 日（土） 15:00～15:40

場 所：茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶 社団法人日本理学療法士協会監事 井上 保様
4. 定足数報告

会員総数 2,598 名（2009 年 3 月 7 日現在）

出席会員数 76 名

委任状数 1,426 名 合計 1,502 名

5. 議長団選出

会場より立候補および推薦がなく、理事会推薦が承認された。

議 長：齋藤 和男（新戸塚病院）

副議長：宮本 謙二（青葉さわい病院）

- (1) 書記任命

会場より立候補および推薦がなく、議長一任が承認された。

書記：田中 さえ子（けいゆう病院）

山下 美穂（新戸塚病院）

- (2) 議事録署名人任命

会場より立候補および推薦がなく、議長一任が承認された。

議事録署名人：水無瀬 友美（新戸塚病院）

戸羽 香央里（横浜旭中央総合病院）

6. 議事

- (1) 1号議案「2009 年度（平成 21 年度）事業計画（案）並びに収支予算（案）に承認を求める件」

2009 年度（平成 21 年度）事業計画（案）は、神内会長より総括提案がなされた。

2009 年度（平成 21 年度）収支予算（案）は、広瀬理事より提案がなされた。

出席会員より、本会が公益法人を目指すに当って事業計画（案）のうち公益事業とみなしているものはどれかとの質問があった。また公益事業に対する本会の見解や、収支予算（案）書内の事業内容についても会員に分かりやすいように明確にしてほしいとの意見が出された。

神内会長および広瀬理事より、現時点では学術活動など会員向けの事業も公益事業とみなしているとの返答があった。また広瀬理事より、収支予算（案）についてより分かりやすいものにするために書式等を工夫していくつもりであるとの返答がされた。

1号議案について、出席者の拍手により承認された。

- (2) 2号議案「社団法人日本理学療法士協会代議員選出に関する件」

山田 彰選挙管理委員長より、日本理学療法士協会代議員 4 名の選出に伴う選挙経過について報告された。日本理学療法士協会定款第 12 条及び定款細則Ⅳ「代議員に関する項」により、本会定款細則Ⅲ「選挙に関する項」の規定を準用し、選挙を公示し立候補を受け付けたところ立候補者がい

なかったため、理事会より以下の 4 名の推薦があり、全員が無投票当選となったことが報告された。出席者の拍手により承認された。

神内 擴行（横浜リハビリテーション専門学校）

隆島 研吾（神奈川県立保健福祉大学）

萩原 利昌（川崎市百合丘障害者センター）

炭 孝昭（太田総合病院）

（3）3 号議案「社団法人日本理学療法士協会代議員会提出議題に関する件」

秋田理事より、以下の 3 つの議題について提案があった。

① 育児、介護をしながら働く会員に対し、以下三点のサポート体制を求める件

- ・ 育児、介護をしている会員に対する支援事業に携わる委員会の立ち上げ
- ・ 会員、特に女性会員の結婚、育児、介護による離職者が増える中、キャリアの継続ならびに再就職する際の復職支援に対する方策の検討
- ・ 会員の育児、家族時間などライフワークバランスにおける総合的な支援策についての検討

② 訪問リハビリステーションに関する件

訪問リハビリステーションの発足に関して、運営や経営の方法などについて、日本理学療法士協会からの会員向けの情報発信や研修会の開催などの必要性があると考え、日本理学療法士協会の見解を問いたい。

③ 理学療法フェスタの件

- ・ 日本理学療法士協会の方針では、理学療法の日や理学療法週間については各都道府県士会で運営するようになっているが、日本理学療法士協会広報部から各都道府県士会に配布している普及促進グッズに関し、本会の中で運用するにあたり品目や数が需要を満たしていないという現状があり、今後の対策について問いたい。
- ・ 日本理学療法士協会広報誌「PT あ」について、昨年の代議員会において日本理学療法士協会から学校や公的機関に配布する旨が報告されたが、その配布状態について確認したい。

出席会員より、訪問リハビリステーションに関する件について、制度に言語聴覚士が加わっていないことに関して本会の見解を知りたいとの質問があり、秋田理事より、本会は言語聴覚士の参加に関らず訪問リハビリステーションを積極的に推進するよう日本理学療法士協会に対して希望する、との返答があった。

会場からは提出議題の提案はなく、上記 3 つの議題について、出席者の拍手により承認された。

（4）4 号議案「社団法人神奈川県理学療法士会選挙管理委員選出に関する件」

本会定款細則Ⅲ「選挙に関する項」の規定により、選挙管理委員が選出された。立候補者がいなかったため、定款細則Ⅲの項 6 により理事会推薦となり、以下のように委員長 1 名、委員 2 名が選出され、出席者の拍手にて承認された。

委員長：南谷 晶（東海大学医学部附属病院）

委員：大橋 恭彦（伊勢原協同病院）

委員：東福寺 規義（東海大学医学部附属病院）

（5）5 号議案「第 49 回日本理学療法学会開催地立候補に関する件」

神内会長より、5 年後の第 49 回日本理学療法学会開催地立候補に関して、日本理学療法士協会理事会での開催地立候補受付が来年度となるため、本会立候補に向けた誘致活動を行っていききたいとの提案がなされ、出席者の拍手にて承認された。